

**2017年8月改訂(第六版)(新記載要領に基づく改訂等)

医療機器承認番号: 16100BZZ01357000

*2010年2月改訂(第五版)

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
 管理医療機器 造影用耐圧チューブ 70269000 (延長チューブ 70333009)

エクステンションチューブ

再使用禁止

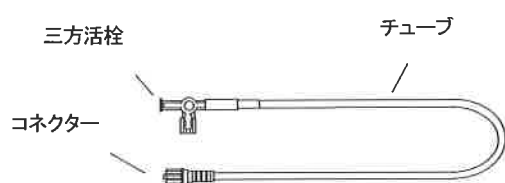
【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

〈各部の名称〉

〈構造図(代表図)〉



- ・上図は代表例です。
- ・三方活栓のない品種や三方活栓の二方に延長管が接続されている品種等があります。該当する型式、サイズなどについては、包装表示で確認してください。
- ・本品はポリ塩化ビニル(可塑剤:フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用しております。

【使用目的又は効果】

本品は、滅菌済みであるのでそのまま直ちに使用できる。

【使用方法等】

1.操作方法

- ①汚染に十分に注意し、包装内から取り出します。
- ②接続するコネクター等としっかり接続します。
- ③三方活栓のコックの位置が閉塞した流路となりますので、使用目的によりコックの位置を切り替えて使用します。

〈使用方法に関連する使用上の注意〉

- ・テーバー部に薬液が付着すると嵌合部の緩み等が生じる可能性がありますので注意してください。
 - ・使用中はコネクターに緩みがないことを定期的に確認してください。
 - ・三方活栓にシリンジ、コネクターを接続する場合は、外れないようにしっかり接続してください。
 - ・アルコール等の有機溶剤を含む消毒剤を使わないでください。接続部にひび割れが生じる場合があります。
- *三方活栓 L 型(コックが緑色)を使用する場合は、コックを 180° 以上回転しないでください。本体又はコックが破損して、薬液が漏れる可能性があります。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・脂溶性の医薬品ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出する恐れがありますので、注意してください。
- ・使用中は本品の破損、接合部のゆるみ及び薬液漏れ等について、

定期的に確認してください。

- ・脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤等を含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、三方活栓及びコネクターのひび割れについて注意すること。[薬液により三方活栓及び延長チューブ等のメスコネクターにひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性があります。特に全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず患者への重篤な影響が生じる可能性があります。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となります。]
- ・ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換してください。
- ・耐圧表示のあるものはこれを越えないよう注意してください。破損する恐れがあります。
- ・チューブが折り曲げられたり、引っ張られた状態で使用しないでください。チューブ結合部等の破損、外れが生じる可能性があります。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法

- ・水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて保管してください。

2.有効期間

- ・包装の使用期限を参照してください。(自己認証(当社データ)により設定)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売〉 三矢メディカル株式会社
 TEL 06-6707-9105
 〈発売〉 株式会社八光
 TEL 03-5804-8500